

4年生 7月の様子

日生劇場公演『ジャック・オー・ランド～ユーリと魔法の笛～』の観劇に行きました

かつては、種族を超えて仲良く暮らしていた人間と魔物。

ところが、魔物の王様「ジャック・オー」は、悪い人間にだまされたことで「信じる心」を失い、人間と決別してしまいました。

長い年月が経ったある日。人間の男の子「ユーリ」は、昏睡状態に陥った友達「エル」を助けるため、「魔物の笛」を求めて魔物の街へ旅立ちます。そこで魔物の「コブ」と知り合い、二人は次第に心が通いあうようになっていきます。

しかし、魔物の街への侵入が発覚した「ユーリ」は捕まってしまい、笛を貸すかわりに「コブ」を身代わりに置いていくよう迫られます。

「コブ」は「ユーリ」を信じ、進んで身代わりを申し出ます。「ユーリ」は必ず帰ると約束しましたが…

劇場内は撮影 NG でしたが、華やかな歌や踊りに胸を躍らせたり、衣装や道具、舞台の豪華さに驚いたり、心に深く問いかけるようなストーリーに胸を打たれたりしていました。本物のもつ「力」に圧倒されながら、心をたくさん揺り動かされ、素晴らしい経験をした一日でした。



▲朝のラッシュ、班毎に無事乗り切れました！
事前の乗降車の練習通り、マナー良くできました。



▲道を歩くときは、間を空けずにまとまってね。
街の多くの方々へも「思いやり」をもって…



▲劇場入り口。立派な建物に圧倒されました。
これから始まる劇への期待も、いや増します。



▲うれしいお弁当タイム。有難うございました！
次の学校のために、急いでいただきました。